

新商品のご案内



全長調整式・32段減衰力調整機構を採用した車高調キット
幅広い調整により、走行性能と乗り心地を高次元でバランスさせ、
ストリートからサーキットまでさまざまな走行シーンに対応できます。

車種 (Vehicle)	年式 (Model Year)	型式 (Model)	エンジン型式 (E/G Model)	コード No. (Code No.)	JANコード (JAN Code)
ALPHARD	15/01-	AGH35W	2AR-FE	92347	4959094923473
		GGH35W	2GR-FE		
ALPHARD HYBRID	15/01-	AYH30W	2AR-FXE		
VELLFIRE	15/01-	AGH35W	2AR-FE		
		GGH35W	2GR-FE		
VELLFIRE HYBRID	15/01-	AYH30W	2AR-FXE		



フロント:-50mm ダウン / リア:-50 mmダウン

※スプリングタイプは、「ST:ID62 ストレートスプリング」、「BS:樽型 or テーパー型 専用形状スプリング」をあらわしております。
※車高調整範囲は車両個体差、装備により数値が上下することがあります。

商品仕様		
	フロント	リア
減衰力調整	32段調整	32段調整
全長調整	○	○
ショックアブソーバー構成	コイルオーバー	別体式
正立式 or 倒立式	正立式	正立式
アッパーマウント	強化ゴム	強化ゴム
バネレート kgf/mm	6.0	9.5
スプリング自由長 mm	220	220
スプリングタイプ※	ST	BS
車高調整範囲 mm	-100~-15	-70~-25
備考	サイドリフトアップシート装着車未確認 リア減衰ダイヤルはホイールハウス内	

発売日:6月3日(水)

【お問い合わせ】BLITZ Support Center Phone:0422-60-2277 Fax:0422-60-0066

詳しくは、BLITZ POWER SITE をご覧ください。

<http://www.blitz.co.jp/>

確認車両データ

本製品は以下の車両で確認を行いました。

数値は弊社での実測値です。

車高はグレード・装着部品・個体差や測定誤差などにより下記データと異なる場合があります。

下図シート位置で合わせた場合でも、地面からフェンダーまでの測定値が異なる場合があります。

下記データはあくまでもセッティングの目安として参考にし、車高を調整してください。

確認車両データ		
車名/型式/グレード	ALPHARD HYBRID / AYH30W	HYBRID SR Cパッケージ
	フロント	リア
車重(kg)	1180	1040
レバー比	1.0	ショック:0.9 スプリング:1.1
タイヤサイズ	225/60 R17	225/60 R17
ホイールサイズ	17インチ × 6.5J INSET 33	17インチ × 6.5J INSET 33
スプリングデータ		
スプリングバネレート(kgf/mm)	6.0	9.5
スプリング自由長(mm)	220	220
スプリング内径()は外径	φ62	φ86 - (φ120) - φ78
アライメントデータ		
トー (純正值)	+0° 04' (1.0 ± 2.0mm)	+0° 11' (2.0 ± 3.5mm)
キャンバー (純正值)	-1° 25' (-0° 15' ± 0° 45')	-1° 56' (-0° 10' ± 0° 45')
キャスター (純正值)	6° 07' (5° 45' ± 0° 45')	-
車高データ		
地面～フェンダー(mm)	715	723
純正からのダウン量(mm)	-50	-50
車高調整範囲(mm)	-100 ~ -15	-70 ~ -25
減衰力データ		
開発時減衰力	18段	12段
減衰力・車高セットについて	<p>ノーマルの乗り心地の良さを崩さないようにしながら、ロール感を抑え安定性を上げるような減衰力セットにしております。開発時減衰力よりも柔らかく(段数を上げる)することで細かな段差をこえるときの入力を抑え2列目、3列目の乗り心地は向上いたします。高速など車速の高い走行が多い場合などは減衰力を硬めに(段数を下げる)すると大きなギャップでのピッチング(縦揺れ)を抑えることができ安定性が上がります。特にリアの減衰力を変えることで車両の動き、乗り心地など変化を感じられると思います。</p> <p>車高について、確認車両データのダウン量であれば7人または8人乗車でもストロークを確保でき乗り心地を確保できますが、リア車高を純正より-60mm以上上げるとリア純正/バンブラーがストローク時に接触し突き上げ感が増して、乗り心地の悪化につながりますのでご注意ください。</p>	

■取り付け注意事項

- リア減衰力調整ダイヤルがホイールハウス内ショック上部に配置されるため、減衰力調整にはホイール取り外しが必要な場合があります。

■特記事項

- 車高を下げることでロールを抑えてコーナリング性能を向上させることができます。
- 4WD・ハイブリッド特有のリアのタイヤとフェンダーとの隙間を埋めることで、よりスタイリッシュなフォルムを実現します。
- 2列目、3列目で感じられる細かな突き上げ感を軽減され、快適性を向上させました。

【お問い合わせ】 BLITZ Support Center Phone:0422-60-2277 Fax:0422-60-0066

詳しくは、BLITZ POWER SITE をご覧ください。

<http://www.blitz.co.jp/>